再興第111回院展名古屋展特別企画　つなぐ、にっぽん美術

■特別展示　11月27日（金）→ 12月 7日（月）　※休館日12月 2日（水）



「松島図屏風」高精細複製品　原本所蔵：ボストン美術館　尾形光琳筆　制作：綴プロジェクト（キヤノン・京都文化協会）　寄贈先：京都市立芸術大学
All photographs ©2024 Museum of Fine Arts, Boston. Reproduced with permission

※観覧無料　※松坂屋名古屋店南館７階松坂屋美術館エントランスに展示

綴プロジェクトはキヤノンと京都文化協会が共同で行っている社会貢献活動です
詳しい制作方法や作品説明の映像などは Web サイトをご覧ください

つづりプロジェクト Q

■イベント　「伝統継承」と「伝統刷新」２つの「つなぐ」から日本画を知る、日本美術院のイベント

11月29日（日）11時 ～ 11時45分 ＆ 13時30分 ～ 14時15分　@南館７階特別展示前

「“模倣”がつなぐ、和の意匠と琳派の美」院展 × キヤノンのトークショー

宗達を模倣した光琳は何を継承し更新したのか、現代の模倣技術で再現された「松島図屏風」から紐解きます

12月5日（土）11時 ～ 12時 ＆ 13時30分 ～ 14時30分　@南館７階特別展示前

「鑑賞がつなぐ、にっぽん美術」松島図屏風と院展作品、対話を交え巡るツアー

“みる・かんじる・ことばにする・きく・かんがえる”オープンエンドな楽しい鑑賞会です

※参加無料　※事前申込は必要ありません　※11月29日のトークショーは２回とも同等の内容です
※会場にて開始15分前よりご案内いたします　※混雑時にはご参加いただけない場合がございます

院展 Art Institute of Japan 公益財団法人日本美術院 since1898

Matsuzakaya 松坂屋・名古屋店

Canon

各種お問い合わせ／日本美術院地域連携教育プログラム愛知県事務局　nihonbijutsuin.aichi@gmail.com